

平成29年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	コンビナート災害対策等の推進			担当部局庁	消防庁			作成責任者		
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	特殊災害室			室長 加藤 晃一		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	石油コンビナート等災害防止法 ほか			関係する計画、通知等	危険物等事故防止安全憲章、国土強靱化基本計画 南海トラフ地震防災対策推進基本計画 首都直下型地震緊急対策推進基本計画					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	石油コンビナート事故等の防止、被害の軽減等を図ることにより、国民の生命や財産を保護することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	石油コンビナートは大量の石油や高圧ガス等を取り扱っているという特殊性に鑑み、石油コンビナート等災害防止法により、石油コンビナートの防災(災害の発生及び拡大を防止し、並びに災害の軽減を図ることをいう。)について、消防法、高圧ガス保安法等の関連法と相まって、平時の予防、異常時の初動対応、事故の拡大防止や被害の軽減、復旧等の総合的な対策の推進を図る。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
		補正予算	36	29	21	21	18			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	36	29	21	21	18			
	執行額	14	21	16						
	執行率(%)	39%	72%	76%						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	39%	72%	76%						
	平成29・30年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
消防防災等業務庁費		13.3	11.5							
職員旅費		4	4							
委員等旅費		2.7	2.3							
諸謝金		1	1							
褒賞品費		0	0							
計		21	18							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
								- 年度	29 年度	
	石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所に係る事故件数(過去5年間平均。ただし、地震に起因する事故は含まない)を対前年度比で減少させる	成果実績	石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所に係る事故件数	件	235	235	242	-	-	
		目標値		件	218	234	234	-	241	
達成度		%		97.7	99.6	96.7	-	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所において発生した事故の概要公表									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込		
	石油コンビナートの防災に係る検討会開催回数	活動実績	件	5	3	3	-	-		
		当初見込み	件	5	4	3	3	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込			
	事業の執行額/検討会開催回数	単位当たりコスト	百万円	4.7	7	5.3	-			
		計算式	百万円/回	14/3	21/3	16/3	-			

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	VII. 国民生活と安心・安全									
		施策	4. 消防防災体制の充実強化								
	測定指標		定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 29 年度	
		石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所の事故(地震により発生したものを除く。)の件数(基準・目標年度から起算した過去5年間の平均事故件数)	実績値	件	235	235	242	-	-		
			目標値	対前回比減	218	234	234	-	241		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	石油コンビナートの防災について、平時の予防、異常時の初動対応、事故の拡大防止や被害の軽減、復旧等の総合的な対策の推進を図る。										
	【成果指標(アウトカム)】 ・石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所に係る事故件数 【活動指標(アウトプット)】 ・石油コンビナートの防災に係る検討会開催回数:3回(平成29年度) 【施策目標等の達成又は測定指標の推移に対する寄与の内容】 石油コンビナートの事故は、甚大な人的・経済的被害に発展する可能性が高いため、石油コンビナートの防災を担う自衛防災組織等の防災要員の必要な知識や技術に寄与するもの。										
	改革項目	分野:	-								
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
成果実績		-	-	-	-	-	-	-			
目標値		-	-	-	-	-	-	-			
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-			
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
	成果実績	-	-	-	-	-	-	-			
	目標値	-	-	-	-	-	-	-			
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-			
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
-											

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明					
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	・当該事業は、消防庁が所管する法令等に基づき、全国的に石油コンビナート事故の防止、被害の軽減等を図るために必要な事業であり、国費の支弁にて消防庁自らが実施する優先度の高い事業である。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	・石油コンビナート事故の防止についての取組みは国や地方公共団体、また事業者や業界団体において様々になされているものであるが、その課題等のうち、共通するものについては、個々に検討するのではなく、国で検討を行うことが効率的である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	・契約先の調達に当たっては、一般競争入札等を適切に実施することで、調達コストの低廉化に努めている。 ・随意契約については、全て、100万円未満の少額契約である。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 競争性のない随意契約となったものはないか。	無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-						
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	・当該事業の実施に当たっては、検討会及び調査研究のテーマについて真に必要なテーマに厳選し設定している。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-							
事業の有効性	成果実績は成果目標に合ったものとなっているか。	-						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-						
	活動実績は見込みに合ったものであるか。	○	自衛防災組織による消防活動に関する知識・技術の体系的な習得を図るとともに、公設消防における化学物質等に関する事前対策等を強化することを目的として、石油コンビナート等における消防活動テキストを作成。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	ホームページで公表している。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	所管府省名	事業番号	事業名				
所管府省名	事業番号	事業名						
点検・改善結果	点検結果		当該事業における「標準的な教育テキスト(中間案)」は、全国の石油コンビナート等の防災組織及び防災要員、石油コンビナート等特別防災区域を有する32都道府県をはじめとした全都道府県及び各消防本部が閲覧できる消防庁のホームページに掲載するとともに関係機関に広報したことにより、広く周知することができたことから、有益なものであった。					
	改善の方向性		○石油コンビナート等の防災組織及び防災要員等の利用者側の視点から、「標準的な教育テキスト(中間案)」の充実度や満足度、理解度について検証し、その結果についてテキストに反映させていく必要がある。 ○研修体制については、現行の研修状況を踏まえつつ、熟練技術者減少や消火活動等の消火活動等防災活動経験の機会が減少する中、特定事業の実態や、地域の事情等に応じた効果的な研修モデルの紹介をすることにより防災力の向上を目指す。 ○石油コンビナート等の防災組織及び防災要員等の防災力の向上のためには、上記の現状や結果、課題等を踏まえ「標準的な教育テキスト(案)」の作成及び研修体制の充実強化につなげるためにも、今後も継続していく必要がある。					

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通
り

事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額を計上。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現
状
通
り

事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額を計上。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	0176-1	平成23年度	170	平成24年度	170	
平成25年度	167	平成26年度	160	平成27年度	156	
平成28年度	151					

消防庁
21百万円

A【一般競争契約(最低価格)】

民間業者 7団体
金額 0百万円

・消耗品費等

B【一般競争契約(総合評価)】

公益法人等 2団体
金額 7百万円

・検討支援業務
・調査・整理業務

C【随意契約(少額)】

民間業者 7団体
公益法人等 10団体
金額 4百万円

・印刷製本業務
・原発事故において活動した職員の検査費費
・会場借上料等

D【その他】

金額 5百万円

・諸謝金、旅費等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.(株)セイワビジネスサプライズ			B.危険物保安技術協会		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	消耗品費	5月分事務用消耗品費	0	雑役務費	自衛防災組織の消防活動テキスト作成に関する検討支援業務	4
	計		0	計		4
	C.(株)三州社			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	印刷製本費	消防機関と原子力事業者との消防活動に関する連携強化のあり方検討会報告書の印刷製本	1			
	印刷製本費	自衛防災組織等の教育・研修のあり方調査検討会中間報告書の印刷製本	1			
	印刷製本費	石油コンビナート等防災体制の現況の印刷製本	0			
	印刷製本費	石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所における事故概要の印刷製本	0			
印刷製本費	林野火災対策関係資料の印刷製本	0				
印刷製本費	特殊災害対策の現況の印刷製本	0				
計		2	計		0	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)セイワビジネスサプライズ	2010401015610	5月分事務用消耗品費	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
2	(株)柏屋	9010401006784	会議用お茶代(平成28年度10~12月分)	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
3	(株)柏屋	9010401006784	会議用お茶代(平成28年度1~3月分)	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
4	(株)柏屋	9010401006784	会議用お茶代(平成28年度7~9月分)	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
5	株式会社 美保産業	5010701009482	4月分清掃用品消耗品費	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
6	株式会社 美保産業	5010701009482	1月分清掃用品消耗品費	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
7	有限会社 シティー・ライフ	3021002041151	4月分クリーニング代	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
8	有限会社 シティー・ライフ	3021002041151	9月分クリーニング代	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
9	株式会社 三陽堂	1010901004980	5月分OA機器消耗品の購入	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
10	水戸事務用品(株)	4010001030396	4月分共通外消耗品	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	
11	福井紙業(株)	2010001027865	7月分紙類の購入	0	一般競争契約 (最低価格)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	危険物保安技術協会	6010405002428	自衛防災組織の消防活動テキスト作成に関する検討支援業務	4	一般競争契約 (総合評価)	2	93.2%	-
2	テクノヒル株式会社	9010001120746	原子力施設等の火災防護対策の制度の調査・整理業務	3	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	-

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三州社	5010401011375	消防機関と原子力事業者との 消防活動に関する連携 強化のあり方検討会報告 書の作成	1	随意契約 (少額)	-	--	
2	(株)三州社	5010401011375	自衛防災組織等の教育・研 修のあり方調査検討会中 間報告書の印刷製本	0.6	随意契約 (少額)	-	--	
3	(株)三州社	5010401011375	石油コンビナート等防災体 制の現況の印刷・製本	0.4	随意契約 (少額)	-	--	
4	(株)三州社	5010401011375	石油コンビナート等特別防 災区域の特定事業所にお ける事故概要の印刷製本	0	随意契約 (少額)	-	--	
5	(株)三州社	5010401011375	林野火災対策関係資料の 製本	0	随意契約 (少額)	-	--	
6	(株)三州社	5010401011375	特殊災害対策の現況の製 本	0	随意契約 (少額)	-	--	
7	一般財団法人 日本 健康管理協会	6010005017066	平成28年度福島原発事故 で活動した消防職員の長 期的な健康管理に基づく追 加検査	0.3	随意契約 (少額)	-	--	
8	横浜労災病院(独立 行政法人 労働者健 康安全機構)	7020005008492	平成28年度白血球数及び 白血球百分率並びに白内 障に関する目の検査	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
9	横浜労災病院(独立 行政法人 労働者健 康安全機構)	7020005008492	平成28年度白血球数及び 白血球百分率並びに白内 障に関する目の検査	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
10	東京労災病院(独立 行政法人 労働者健 康安全機構)	7020005008492	平成28年度白血球数及び 白血球百分率並びに白内 障に関する目の検査	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
11	東京労災病院(独立 行政法人 労働者健 康安全機構)	7020005008492	平成28年度白血球数及び 白血球百分率並びに白内 障に関する目の検査	0	随意契約 (少額)	-	--	
12	西菱電機(株)東京 支社	1140001078509	石油コンビナート等におけ る自衛防災組織の技能コン テスト審査用資機材の購入	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
13	(財)法曹会 法曹会 館	5010005003364	石油コンビナート等におけ る自衛防災組織の技能コン テスト表彰式の会場借り上 げ	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
14	医療法人財団綜友 会	8010005000813	平成28年度福島原発事故 で活動した消防職員のメン タル検査	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
15	医療法人財団綜友 会	8010005000813	平成28年度福島原発事故 で活動した消防職員のメン タル検査	0	随意契約 (少額)	-	--	
16	ヨシダ印刷(株)東京 支店	7011801005147	石油コンビナート等におけ る自衛防災組織の技能コン テストに係る表彰状印刷	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
17	(財団)日本消防協 会	2010405001029	中央新幹線に係る関係消 防本部連絡会議における 会場代	0	随意契約 (少額)	-	--	
18	一般財団法人 住友 病院	8120005015271	平成28年度白血球数及び 白血球百分率並びに白内 障に関する目の検査	0	随意契約 (少額)	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	職員旅費	0.1		-	--	
2	個人B	-	職員旅費	0.1		-	--	
3	委員A	-	委員等旅費	0.1		-	--	
4	個人C	-	職員旅費	0.1		-	--	
5	委員B	-	委員等旅費	0.1		-	--	
6	委員C	-	委員等旅費	0.1		-	--	
7	個人D	-	職員旅費	0.1		-	--	
8	委員D	-	委員等旅費	0.1		-	--	
9	委員E	-	委員等旅費	0.1		-	--	
10	委員F	-	委員等旅費	0.1		-	--	
11	委員G	-	委員等旅費	0.1		-	--	
12	委員H	-	委員等旅費	0.1		-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	--	